

動物科学科

和牛甲子園枝肉評価部門優秀賞！

日々の飼養管理や肉質を競う！

和牛甲子園 鹿屋農高(鹿兒島) 頂点に



総合評価部門で最優秀賞に輝いた鹿兒島県立鹿屋農業高校の生徒 (19日、東京都港区で)

全国から過去最多の41校が出場し、和牛の飼養管理の工夫や枝肉の仕上がりを競った第7回和牛甲子園が19日、幕を閉じた。和牛に青春を懸けた「高校生児」の頂点には、地

域の竹の活用や、抜群の枝肉が高評価された鹿兒島県立鹿屋農業高校が輝いた。同校2年の森元陽哉さん(17)は「将来は日本一の和牛農家になる」と力強く宣言した。

主催はJ A全農。同校は取組評価部門で審査委員特別賞、枝肉評価部門で最優秀賞を受賞し、出場7回目での総合評価部門最優秀賞を勝ち取った。

枝肉評価部門には59頭が出品され、A5等級率が9割に迫るなど、農高生の肥育技術の高さが示された。最優秀賞の受賞生については「他の共励会のチ

ャンピオン牛よりも素晴らしいかった」と絶賛された。

大会では、全国各地から集まった農高生が手作りの名刺を交換し、交流を深めた。その他の入賞校は次の通り。

- ◇取組評価部門▽優秀賞 中央農業(神奈川)、市来農芸(鹿兒島)▽優良賞 大垣養老(岐阜)、渥美農業(愛知)▽審査委員特別賞 農芸(京都)、鹿屋農業(鹿兒島)
- ▽高校牛児特別賞 加茂農林(岐阜)
- ◇枝肉評価部門▽優秀賞 会津農林(福島)、飛騨高山(岐阜)▽優良賞 農芸(京都)、高鍋農業(宮崎)、市来農芸(鹿兒島)▽審査委員特別賞 栃木農業(栃木)

公式ウェブ 動画掲載

